

大阪市立 喜連中学校



住所 〒547-0026 大阪市平野区喜連西6-2-11

連絡先 ☎ 06-6704-0003 ☎ 06-6797-8152

校長 三好 充

開校 昭和47年度

標準服 有

URL <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j752726>

※令和7年度より学生服に男女兼用の中間服が導入されました

教育目標

自立貢献～社会に貢献できる、自立した人間の育成～

重点目標

- ① 充実した学習ができる学校【知】
- ② 安心して過ごせる学校【徳】
- ③ たくましく生きる生徒が育つ学校【体】

教育方針(校訓)

誠 実 ～ まごころ
協 同 ～ たすけあい
勤 勉 ～ はげみ



運営に関する計画

【概要】

現状と課題 本校では部活動の活性化と生徒の自主的活動を中心とした規範意識の向上をめざし、学校を中心として、保護者・地域・PTAの協力のもと取り組みを進めてきております。その結果、現在では安定した学校生活が行われています。学力面においては、従来より取り組んでいる学力向上対策をさらに推進し、たしかな学力の育成をめざしておりますが、「人間尊重の精神を基盤にした教育」を見失わないように最大の努力もしてまいります。また、これらの課題をクリアするためには、保護者、地域さらには小学校や関係諸機関との、より密接な連携・協力が不可欠であると考えております。ご理解・ご協力をお願いいたします。

【中期目標】

【安全・安心な教育の推進】

- 年度目標アンケートにおける「学校へ行くのが楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を87%以上にする。
- 年度目標アンケートにおける「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を94%以上にする。
- 年度目標アンケートにおける「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができているか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を95%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 年度目標アンケートにおける「運動(体を動かす遊びも含む)やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を75%以上にする。
- 年度目標アンケートにおける「理科の勉強は好きですか。」に対して肯定的に回答する生徒の割合を74%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 年度目標アンケートにおける「宿題や連絡帳など、授業以外の場面で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する生徒の割合を95%以上にする。
- 教職員の働き方改革に関して、有給休暇を10日以上取得する教職員の割合を95%以上にする。

校長先生からのメッセージ

教育の第一義はご家庭にあると考えておりますが、子どもたちが長い時間を過ごすことになる学校の教職員として、私たちも全力を挙げて教育に当たることを決意しております。義務教育の間には、確かな学力、たくましく生きるための健康や体力、そして豊かな人間性、つまり「生きる力」を子どもたちにつけなければなりません。そのために最も大切なことはご家庭と学校がそれぞれの責任を果たし、お互いを理解し、連携し、協力することです。申しあげるまでもなく、学校は多くの子どもたちの集団生活を基本としております。そこでの教育方針やルールは、時にはご家庭のそれとは異なる場合もあることと存じます。それぞれのご家庭の教育方針を大切にしつつ、学校の教育方針にも充分なご理解をいただくことが、「教育の効果を高める」ことにつながりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

校長 三好 充

PTA 会長からのメッセージ

喜連中学校のPTAは、子どもたち一人ひとりの健やかな成長を願い、日々の活動に取り組んでいます。また、保護者と学校が丸となって、子どもたち一人ひとりの健全育成をはかることのできるしくみをめざし、時には保護者どうして支えあうことも大切にしています。保護者も子どもたちも生き生きと、3年間を過ごしたいものです。お子様が喜連中学校にご入学されましたらぜひ、ともに、PTA活動を作っていきましょう。

学校協議会会長からのメッセージ

学校協議会は、喜連中学校の生徒の皆さんが、明るく・楽しく、通学できることを願っています。そのために、学校協議会委員全員、常日頃からあらゆる角度で学校の教育活動を検証し、提言をおこなっています。喜連中学校の先生方は、この提言を真摯に受け入れ、日々の教育活動に取り組んでいます。

R7年度「全国学力・学習状況調査」

国語	数学	理科	(理科は平均IRTスコア)
48	40	466	平均正答率(%)

●結果と概要／

令和7年度「全国学力・学習状況調査」では、すべての項目において全国及び大阪の平均を上回ることができなかった。

●取組の成果と課題／

本校では、調査結果を分析し、課題である学力の基礎・基本の充実を図るため、学力重点支援計画を構成し、元気アップ学習会をはじめとした放課後学習会や、文章検定・漢検・英検など検定試験にも取り組み、個別に対応できるスタッフを配置して、生徒一人ひとりの課題を明確にした個々に応じた学習を図る。また、ICT機器(タブレット・プロジェクター)等を活用して、わかりやすい授業をめざしながら、感染症によって登校できない生徒たちにもオンライン授業を実施して、誰一人取り残さない学力の向上をめざす。

R7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ボール投げ (m)	合計 得点(点)
男子	26.58	28.79	40.54	53.38	77.68	7.98	196.35	18.49	41.05
女子	22.49	22.95	46.81	46.80	53.89	9.10	168.74	11.39	48.36

●結果と概要／

男子 ○「上体起こし」「反復横とび」「50m走」の3項目で全国平均を上回ったが、その他5項目においては下回った。

女子 ○「上体起こし」「反復横とび」「20mシャトルラン」「立ち幅とび」の4項目で全国平均を上回ったが、その他4項目においては下回った。

●取組の成果と課題／

【これまでの取り組みの成果】

通常の授業内で体育館やグラウンドでの全力疾走を徹底することで、脚力の強化と運動時間の確保を心掛けており、その成果が少し現れた形となった。課題としては、男子が体力合計点が平均を下回ったことに対し、女子は体力合計点は平均を上回ったという結果があげられる。興味関心と結果を一致させることができていないので、男女の能力や特性に応じた授業づくりをしながら両方とも向上させていきたい。

【今後取り組むべき課題】

「一週間の総運動時間が60分未満」の生徒は男子が約50%、女子が55%という結果だった。理由としては、「運動する時間や場所がない」といったものが多かったが、「運動が好きではない」という理由が最も多く、体育を通じて運動やスポーツに対する興味関心を高める必要性を改めて感じた。

♪ 学校の特徴 ♪

主な学校行事

体育大会



各学年での取り組み

平和学習 性教育
防災教育 交通安全教室
薬物乱用防止教室
マラソン大会 球技大会
百人一首大会 職業講話
アイマスク・車いす体験

修学旅行(3年)



学校元気アップ事業

- ・定期テスト前自主学習会
- ・長期休業中自主学習会
- ・図書室開館(昼休み・放課後)
- ・英検・漢検・数検の実施(予定)
- ・放課後塾(学びサポーター等を活用した個別補習)



文化祭



部活動

ラグビー
サッカー
軟式野球
ソフトテニス
剣道
バスケットボール
バドミントン
バレーボール
水泳
卓球

美術
吹奏楽
読書



卒業後の進学先【R7年度卒業生数183名】

*()の数字は進学者数を示す

国公立高校等

工芸、港南造形、大阪わかば(2)、中央、長吉(12)、藤井寺工科、今宮工科、淀川工科、大阪ビジネスフロンティア(2)、住吉商業、花園、桜和(3)、天王寺、三国丘、高津(2)、生野(2)、今宮(2)、松原(2)、東住吉総合(11)、府教育センター附属(7)、阿倍野(4)、旭、大塚、八尾翠翔、花園、東住吉(6)、藤井寺(4)、山本、信太、八尾(2)、夕陽丘(2)、阪南(3)、桃谷(通)、桃谷(定)

私立高校等

興国(7)、柏原、大阪成蹊女子、堺リベラル、大阪女学院、あべの翔学、上宮、ヴェリタス城星学園、英真学園、追手門学院、大阪偕星(4)、大阪学芸(4)、大阪産業大学附属、大阪夕陽丘学園、大阪緑涼、関西創価、近畿大学附属、四天王寺東、昇陽、精華、清明学院(3)、太成学院大学、東海大学付属大阪仰星(3)、浪速、阪南大学(4)、明浄学院(3)、利晶学園大阪立命館(2)、関西情報工学院(4)、天王寺学園(2)、YMCA学院、鹿島朝日、八洲学園、大阪つくば開成、S高校、秋桜、大阪美容